

平成31年度北海道保育協議会事業計画

I 事業方針

国では、今後の急速な少子化を見据え、子育て世帯を応援し、社会保障を全世代型へ抜本的に変えるため、幼児教育の無償化を本年10月1日から実施し、生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や、幼児教育の負担軽減を図る少子化対策の観点として取り組むとしている。

合わせて、平成30年度からの5年間で32万人分の保育の受け皿の整備を目標に掲げ、最優先課題である待機児童解消の実現に向けた「子育て安心プラン」を前倒しし、2020年度末までに整備することとしています。

しかしながら、幼児教育・保育の無償化は、保護者の負担軽減が図られる一方で、潜在的な保育ニーズが拡大されることも予想されるため、受け皿となる保育園等では、保育士不足が深刻度を増しており、都市部での待機児童の問題、人口減少地域での保育の維持・確保が大きな課題となっており、「すべての子ども・子育て家庭を対象に、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援の質・量の拡充を図る」とする「子ども・子育て支援新制度」の趣旨に基づき、保育士の処遇改善や就業継続支援、離職者の再就職支援といった総合的な人材確保対策の必要性と、働く職場の環境改善等の早急な対応が求められています。

本会では、昨年度から道補助事業として「保育士等キャリアアップ研修事業」を実施し、保育士等の専門性の向上及び保育の質の確保を図るとともに、キャリアパスの明確化による職場定着を図るため保育現場におけるリーダー的職員の育成に資するよう充実を図るため、また保育士等の処遇改善加算の要件となることが想定されていることから、3カ年計画の2年目にあたる本年は、各地域における実施研修の充実を図り、保育人材確保として保育士の質の確保、向上と処遇改善に取り組みます。

また、より一層地区保育協議会、全国保育組織、及び各関係機関と連携を図りながら、子ども・保護者・地域のニーズに適した保育が各保育施設において提供されることを目指し、以下の事業を展開します。

II 具体的な事業内容

1 組織・運営の強化

道内会員相互の連携と本会組織運営の充実

- (1) 代議員総会の開催（2回）
- (2) 常任幹事会の開催（随時）
- (3) 正副会長会議の開催（随時）
- (4) 監事監査の実施（1回）

2 専門部活動の推進

(1) 専門部会議の開催

- ① 総務部会議の開催（随時）
- ② 広報部会議の開催（随時）
- ③ 研修部会議の開催（随時）

3 保育従事者部会事業の推進

- (1) 保育従事者部会正副部会長会議の開催（随時）
- (2) 第52回全道保育士等研究集会の開催
 - と き 平成31年9月9日（月）・10日（火）
 - ところ 札幌市 かでる2. 7他
- (3) 全国保育士会およびブロック保育士会との連携
 - ① 全国保育士会委員の派遣
 - ② 全国保育士会食育運営委員の派遣

4 研修事業の推進

- (1) 研修事業の実施
 - ① 第68回北海道・東北ブロック保育研究大会の開催
 - と き 平成31年7月11日（木）・12日（金）
 - ところ 札幌市 京王プラザホテル
 - ② 保育施設長セミナーの開催
 - と き 平成31年10月【予定】
 - ところ 札幌市
 - ③ 第52回全道保育士等研究集会の開催【保育従事者部会事業】 ※再掲
 - と き 平成31年9月9日（月）・10日（火）
 - ところ 札幌市 かでる2. 7他
 - ④ 保育士等キャリアアップ研修の開催
 - と き 平成31年4月～平成32年2月頃
 - ところ 道内14地域会場にて実施
- (2) 全国保育協議会・全国保育士会研修事業への参加協力
 - ① 第63回全国保育研究大会
 - と き 平成31年11月13日（水）～15日（金）
 - ところ 広島県広島市
 - ② 公立保育所等トップセミナー
 - と き 平成31年8～9月【予定】
 - ところ 東京近郊
 - ③ 第53回全国保育士会研究大会
 - と き 平成31年10月24日（木）・25日（金）
 - ところ 島根県松江市
 - ④ 第46回全国保育士研修会
 - と き 平成32年2月【予定】
 - ところ 東京近郊

5 情報提供活動の推進

- (1) 広報誌「道保協ニュース」の発行
 - ・年2回、111号・112号を発行予定

- (2) ホームページによる情報提供
 - ・制度情報の提供
 - ・保育の質の向上に向けた情報の発信
 - ・子育て家庭を支援する情報の発信
- (3) F A Xによる情報提供（随時）
- (4) 全保協ニュース「協議員情報」による情報提供（随時）
- (5) 全国保育士会委員ニュースによる情報提供（随時）

6 地区組織等との連携強化

- (1) 会員の拡大
 - ・地区組織との連携により未加入保育施設への加入促進を図る。
- (2) 地区保育協議会長・事務局長会議の開催
- (3) 地区保育協議会活動への支援
 - ① 地区保育協議会等への役員派遣
 - ② 地区保育協議会等研修会助成事業の実施
 - ・1地区 50,000円、18地区保協に対し助成
- (4) 障害児保育等支援助成事業の実施 ※北海道共同募金会からの配分金事業
 - ① 障害認定を受けた障害児保育等を実施する会員施設への助成
 - ・1施設100,000円、計10施設に助成
- (5) 表彰の実施
 - ① 北海道保育協議会会長表彰等の実施
 - ② 全国保育協議会会長表彰の推薦
 - ③ 全国保育士会会長表彰の推薦【保育従事者部会】

7 制度・予算対策活動の推進

- (1) 北海道における制度・予算対策活動の実施
 - ① 北海道の保育事業に係る情報交換会の開催
 - ② 北海道保健福祉部との懇談会への出席【社会福祉施設部会】
- (2) 全国保育協議会と連携した予算対策運動の充実・強化
 - ① 平成31年度保育所問題対応協力金活動

8 関係機関・団体との連携

- (1) 全国保育協議会・全国保育士会との連携
 - ① 全国保育協議会協議員総会への出席
 - ② 全国保育組織正副会長等会議への出席
 - ③ 全国保育協議会公立保育所懇談会への出席
 - ④ 都道府県・指定都市保育協議会事務局会議への出席
 - ⑤ 保育人材養成会議への参加
 - ⑥ 全国保育士会委員総会、連絡会議への出席【保育従事者部会】
 - ⑦ 都道府県・指定都市保育士会正副会長セミナーへの出席【保育従事者部会】

(2) 北海道・東北ブロック保育協議会との連携

- ① ブロック各道県保育協議会・保育士会正副会長会議の出席
- ② ブロック各道県保育協議会会長会議への出席
- ③ ブロック各道県保育協議会幹事会への出席
- ④ 各種研修等への参加協力

ア 北海道・東北ブロック保育指導者セミナー

と き 平成31年4月【予定】

ところ 福島県

イ 第68回北海道・東北ブロック保育研究大会 ※再掲

と き 平成31年7月11日(木)・12日(金)

ところ 札幌市 京王プラザホテル札幌

ウ 北海道・東北ブロック公立保育所トップセミナー

と き 平成31年10月【予定】

ところ 山形県

エ 北海道・東北ブロック次世代リーダー研修会並びに保育士会リーダーセミナー

と き 平成32年1月16日(木)・17日(金)

ところ 岩手県

(3) 北海社会福祉協議会・北海道との連携

(4) 保育士養成校との連携

(5) 保育関係団体等との連携